

☆中部地方の自然環境(教 P222～223)

C 組 9 番 氏名: 後藤 蓮

◎本時の問

中部地方の自然環境にはどんな違いがあるか。

1. 中部地方の区分と自然環境

○中部地方を3つに分割すると、、、

- (① 北陸) : 新潟県、富山県、石川県、福井県
 (② 中央高地) : 山梨県、長野県、岐阜県北部
 (③ 東海) : 静岡県、愛知県、岐阜県南部、(三重県)

Q. ①②③の気候・地形の特徴をそれぞれ書こう。(教 P222-1, 223-9)

※可能なら、気候がそのような特徴になる理由を書こう!

① 全体的に標高が高い(山が多い)
 ・冬に雨が多い → 山が太平洋のちにあるから、夏にかもいた空気がき

② 全体的に標高が高い(山が多い)
 ・北陸・東海と比べて、雨が少ない。 → 山にかまれているから、夏・冬の

③ 標高が高い(北は山)
 ・夏に雨が多い → 夏は太平洋からしめった空気が来て、冬は北の山

2. 中部地方の工業

Q. 資料集 P114-5より、①②③それぞれでどの工業が有名か書き出そう。(①は富山に注目)

- ①: 電気、金属・鉄鋼
 ②: 電気工業
 ③: 輸送機械工業 (車、バイク)

↑ どのあたりで工業があるか
 (①、②と比べて)

☆中京工業地帯の発展と名古屋大都市圏(教 P224～225)

C 組 9 番 氏名: 後藤 蓮

◎本時の問い

なぜ東海地方の工業が日本有数の規模なのか。

1. 東海地方の工業立地

Q. 東海地方で有名な工業製品と生産場所を探ろう。(教 P224～226)

- I (① 中京) 工業地帯
 ・名古屋市、豊田市: (② 織物) 工業 → (③ 自動車) 工業
 ・愛知県東海市: 製鉄所 ・三重県四日市市: (④ 石油化学コンビナート)
 ・愛知県 (⑤ 瀬戸) 市、岐阜県多治見市: 陶磁器 → ファインセラミックス
 II (⑥ 東海) 工業地域
 ・静岡県浜松市: 楽器の (⑦ ピアノ)、自動車や (⑧ オートバイ)
 ・静岡県富士市: 製紙・パルプ工業

2. 工業が盛んな要因

Q. なぜ東海地方において工業が盛んなのか。4つの視点からまとめてみよう。

(1) 工場の分布と輸送(輸出入)に注目。(教 P224本文, 225-5)

・船で運ぶ輸出入ができるように、海に近いにある

(2) 鉄の生産や石油に注目。(教 P224本文、資 P170-A3)

・金と石油がとれないから、車部品にプラスチックなどを使っている
 ・三重県の製鉄所がない

(3) 工場同士のつながりに注目。なぜ、豊田で自動車が盛んなのか。(資 P170-A1, 2)

・部品・部品・組立工場がまとまってあり、トラックで運ぶために、人々の高効率な働きがある。

(4) 自然環境(なぜ紙産業が富士で盛んか)に注目。(動画+地 P110-F6)

・紙を作るために木が必要だが、近くに富士川がありさらに富士山に近い山も多く、木の水が豊富なため紙産業が盛ん。